

we Map

～未来を描け!～

the Future

「パスコグループ2040ビジョン」の策定に当たって

私たちを取り巻く社会環境は絶えず変化しています。とりわけ、少子高齢化・人口減少、社会インフラの老朽化、地球温暖化等による気候変動、災害激甚化・頻発化は、私たちの暮らしに直結する社会課題です。パスコグループは、事業をとおしてこれらの社会課題に立ち向かい、その解決に貢献していく技術と決意をもっています。

パスコグループが持続可能な成長・発展を遂げていくためには、長期的な視野で事業を展望し、グループ社員の羅針盤となるような事業ビジョンが不可欠との思いから、このたび、パスコグループ2040ビジョン『We Map the Future ～未来を描け！～』を策定しました。We Map the Future には、パスコの強みである空間情報事業をとおして、私たちパスコが主体的に社会課題に挑み、夢のある未来を描いていく姿勢を表現しています。

代表取締役社長 高橋 識光

We Map the Future

～ 未来を描け! ～

この一文には、
今回のビジョンで最も伝えたかった
パスコの姿勢そのものを込めています。

未来は誰かが描くものではなく、
私たち一人ひとりが描くものだというメッセージです。
Mapには、測る・位置づける・計画するという意味があります。

私たちの仕事で社会の未来を描く。
それを考えるための言葉です。

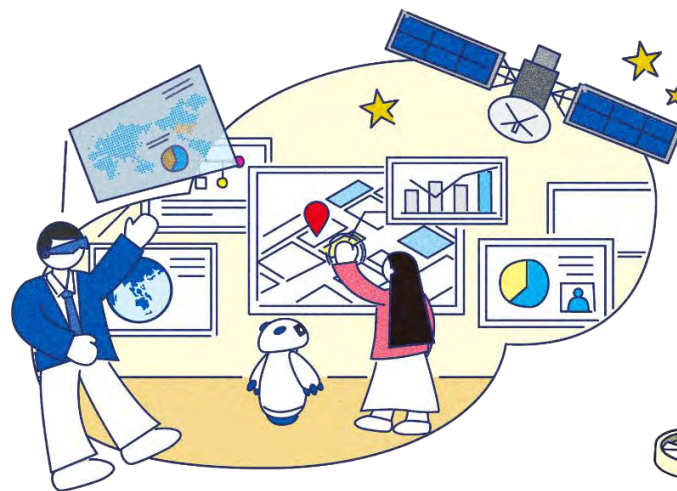


人と自然、技術が 共生する豊かさが 実感できる社会

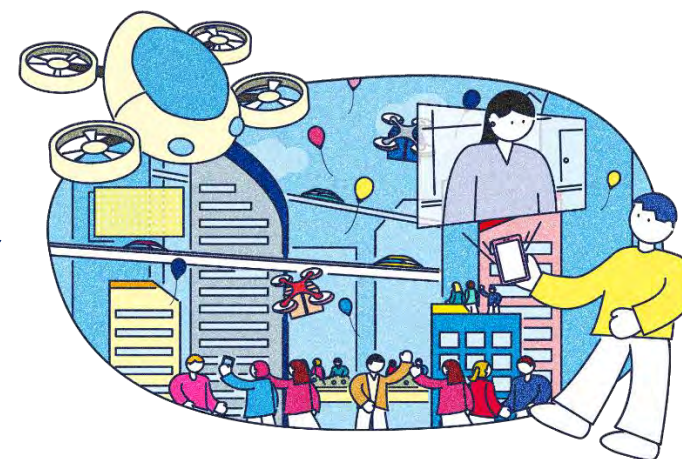
私たちが目指すのは、人と自然に加え、技術が共生し、豊かさが実感できる社会です。

技術は人のために使われ、自治体・地域コミュニティ・産業が連携して活力を生み、誰もが安心を実感できる安全な社会を実現する。

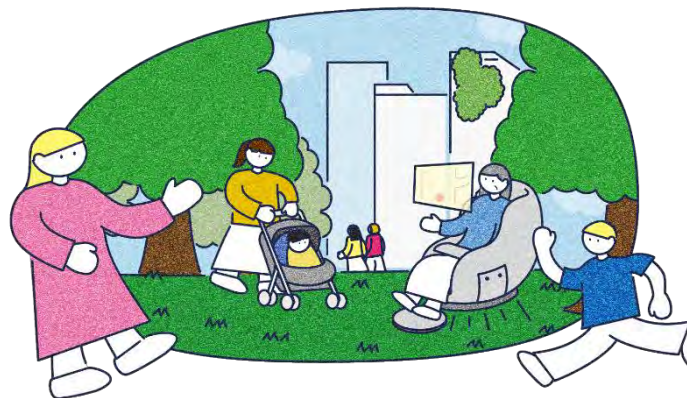
この3つを同時に成立させることを、2040年に向けて描いています。



人と技術が
調和する社会



活力あふれる社会



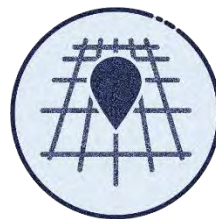
誰もが安心して
健やかに暮らせる社会

空間情報を駆使した 未来アップデート

私たちパスコは社会に何を届けるのかという点を
6つの価値・思いに整理しました。

測ることで社会の土台をつくり、
予測で選択肢を増やし、
共創と挑戦で未来を切り拓き、安全・安心を守り、
地球規模で責任を果たす。

これが、空間情報を駆使した
未来アップデートです。



パスコ創業の原点

測量・空間情報を
社会課題解決の土台として
事業を展開する。



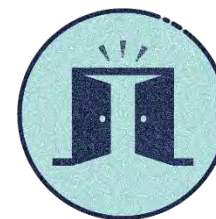
未来を“はかる”視点

リアルとデジタル、
現在と未来をリンクし
予測する。



ビジネスパートナー からの信頼

自治体、地域コミュニティ、
産業の活性化を支援する。



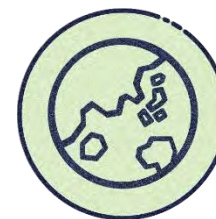
新たな事業への挑戦

夢や希望を描き、
笑顔を社会に提供する。



安全・安心への責務

“はかる”技術を駆使して
暮らしの安全・安心に
貢献する。



地球市民の視点

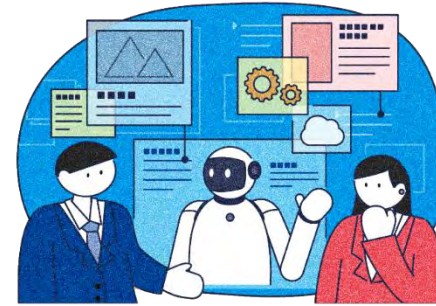
地球規模での課題に
宇宙スケールで解決に挑む。

新たな価値を 共創により デザインするパスコ

パスコは社会のあるべき姿＝羅針盤を描き、
事業をとおして社会をより良い方向に変え、
社会課題の解決に貢献します。

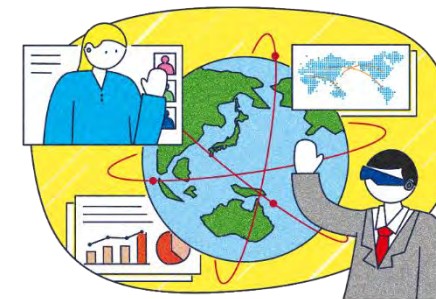
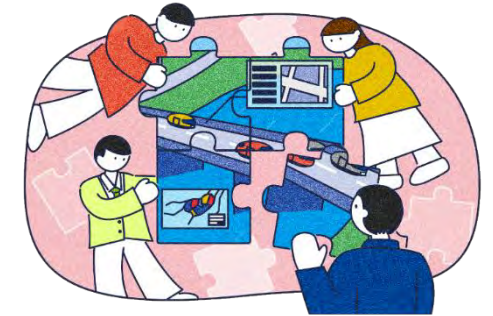
その決意を「新たな価値をデザインする」
という言葉で表現しました。

また、強みをもつビジネスパートナーと“共創”することで、
新たな価値をデザインすることができるとの思いを
「共創により」という言葉に込めました。



01
ビジネスモデルの
変革に挑戦

02
未来を切り拓く
新たな事業の成長



03
グローバルで活躍する
空間情報事業者

強みをもつビジネスパートナーと
“共創”し実現



We Map the Future

～未来を描け!～

PASCO Group 2040 Vision

【注意事項】

当資料に記載されている内容は、種々の前提に基づいたものであり、記載された施策の実現を確約したり、保証するものではありません。